

なぜ消された?!
安倍首相と
昭恵夫人の名前

森友 公文書 改ざん

なぜ隠した?!
8億円
値引きの経過

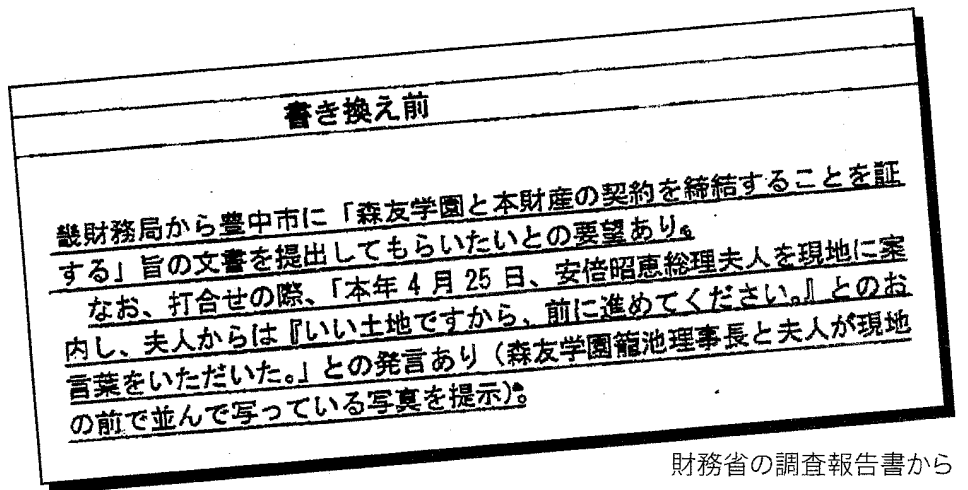
真相の徹底究明を

森友疑惑の真相を隠すために、安倍政権が行政文書を偽造し、1年にわたって国会と国民をだましつづけてきたことが明らかに。民主政治をこわす前代未聞の異常事態です。

日本共産党

昭恵氏「いい土地、前に進めて」 首相夫妻の関与を隠ぺい

財務省が作成した文書からは、安倍首相や昭恵氏の名前がすべて削除。この改ざんがおこなわれたのは、首相が「関わっていたら総理も議員もやめる」と答弁した直後から。財務省が公文書偽造という犯罪行為に手を染めたのは、首相夫妻を守るためなのか。安倍政権には真相を明らかにする責任があります。



財務省の調査報告書から

佐川氏、昭恵氏に国会で真実を証言させよう

「(改ざんの)最終責任者は佐川」(麻生大臣)——すべての責任を一官僚におしつけ、政権の責任をごまかそうとするなど絶対に許されません。国民が真実を知るために、佐川氏、昭恵氏の国会での証人喚問を強く要求します。

安倍内閣は総辞職せよ!

野党6党は結束して迫ります

豊田民報

2018年3月18日 778号

日本共産党豊田市委員会が毎週1回発行

豊田市日之出町1-6-6 電話: 34-4772

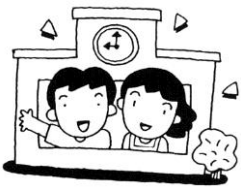
3月議会

根本みはる市議の一般質問
どうなる就学援助、子どもの貧困

生活保護費引き下げの影響は

安倍政権は、2018年度予算案で、生活保護費のうち、食費や光熱費に充てる生活扶助費を今年10月から3年間で160億円削減し、最大5%引き下げる方針を示しました。生活扶助費は、5年前も引き下げられ、根本市議は、その影響を質問しました。子ども2人と40代夫婦世帯で前回は13,090円、今回9,000円の引き下げ、子ども2人と40代の母子世帯で前回11,730円、今回7,000円の引き下げとなり、その影響は大きいことが分かりました。

根本市議が、相次ぐ引き下げをやめるよう国への意見を求めたのに対し、「上がる場合もある」などの説明でした。根本市議は、国民の生存権の保障、セーフティネットである生活保護のあり方が問われている問題で、国の言い分を



そのまま認める答弁である、と厳しく指摘しました。

就学援助基準の引き上げを

就学援助の所得基準は、生活扶助費と連動して下がること想定されます。根本市議は、これまで就学援助を受けられていた子どもが対象から外されるようなことが無いように、所得基準に変わりがあるのかを質問し、できる限り影響が出ないよう対応するとの答弁を得ました。

また、就学援助の対象となる世帯の所得基準は、生活保護基準をもとに自治体ごとの基準を決めています。生活保護基準の1,3倍を超えている自治体は、刈谷市、知立市、日進市、みよし市、幸田町、東浦町の6市町です。みよし市は1,5倍まで所得基準を認めており、根本市議は、豊田市でも1,5倍まで所得基準を拡大するよう求めました。現在、1,3倍の基準以上であっても、失業・病气など個別に対応はこなわられています。基準額が2人世帯で208万円というのは、決して高い水準ではありません。

東日本大震災から7年
豊田市民メモリアル集会

被災者への補償を続けるよう国と東電に求め、原発ゼロの社会を実現するため豊田市民メモリアル集会が3月11日に豊田市駅前で開催されました。主催は、さよなら原発豊田市民行動連絡会で、50名



ほどが参加。

小林おさむ元愛知県議の開会あいさつの後、中電の豊田営業所までデモ行進。「原発は要らない」「再稼働反対」「福島を忘れない」

市駅前に戻り2時46分には黙とう。通りかかった通行人も参加し、被災者に思いを馳せました。リレートークでは、若いお母さんが子どものためにも原発を無くしたいと発言。小原地区からの参加者は同地区に核ごみを持ち込ませないと決意表明。本多のぶ

ひろ市議選予定候補は9日に4野党(立憲、共産、自由、社民)が衆議院に原発ゼロ基本法案を共同提出したことを報告し、市民が声を上げ野党共闘を後押ししていると謝意を表明。大村よしのり市議も参加しました。



公正で民主的な税務行政を

岡崎民主商工会の豊田支部が14日、重税反対全国統一行動豊田集会を豊田市福祉センターで開催しました。

開会式の後には豊田税務署までデモ行進。消費税の増税中止や、森友・加計疑惑の徹底追及などを訴えました。

豊田税務署には、「公正で民主的な税務行政を求める要望書」を読み上げ提出。豊田年金者組合も請願書を提出。

